

# Press Release

令和5年11月17日

道路空間滞在促進実験中 11月17日～30日

## エキキタパーク プロジェクト

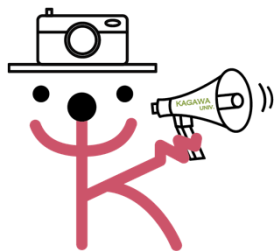
駅北線からはじまる歩いて楽しいまちづくり

現在、県立アリーナなど、新たな整備が進むサンポート高松地区の一層のにぎわいと活力あるまちづくりを目指し、安全で快適に歩ける都市空間の再編（プロムナード化）の検討や官民連携によるまちづくりが進められています。香川・高松で開催したG7都市大臣会合においても、カーボンニュートラル、レジリエンス、インクルーシブ、デジタル化というキーワードでこれからの目指すべき方向性が示されました。歩いて楽しめるウォーカブルなまちづくりを進めることは、持続可能な都市づくりにおいても重要な政策といえます。

この度、経済学部西成研究室にて香川県土木部都市計画課から研究業務を受託し、車両通行止め区間となる市道高松駅北線にて、道路空間での滞在促進を狙いとした社会実験を実施します。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

開催概要は別紙をご参照ください。



➤ お問い合わせ先

経済学部教授 西成典久

メール [nishinari.norihisa@kagawa-u.ac.jp](mailto:nishinari.norihisa@kagawa-u.ac.jp)

電話 087-832-1839



することは推奨されない社会環境が一般的でありました。これからは、むしろ積極的に滞在し、まちを散策したくなる社会環境へと変えていくことを狙いとして、駅北線にてベンチや人工芝等を期間限定で設置します。

## ②県産広葉樹の魅力と可能性を発信

ベンチや机には県産広葉樹（くす、ケヤキ）や県産針葉樹（杉、ひのき）また端材などを利用して製作し、県産木材の魅力と活用可能性を発信します。特に、県内の森林面積で約6割を占める広葉樹の活用は、他県にはない資源活用につながる可能性があります。



※写真はイメージ

## ③チョークアートや讃岐ちょうちんによるイベントを通じたにぎわいづくり

約100mの細長い道路空間を活かし、道路をキャンパスに見立てたチョークアートや、夜間でのライトアップとして讃岐ちょうちんを活用したイベントを実施します。



※写真はイメージ

### 香川大学西成研究室主催イベント

11月17日（金）18日（土）24日（金）25日（土） 各日17時～20時 ※雨天中止

- ・讃岐ちょうちん展示&ワークショップ 香川大学学生プロジェクト Terasu（全日）
- ・チョークアーティスト絵描きライブ リモンチェッロ（17日18時以降）
- ・アカペラライブ 香川大学サークルえいおん（17日18時以降）
- ・留学生によるトークイベント「世界で進むウォーカーブルシティ」（18日18時以降）

※上記の内容については、現在調整中のため、変更となる場合があります。

その他、キッチンカーの出店について調整中です。